

委員会活動報告

産業厚生常任委員会

質疑応答

平成25年第6回定例会関係（平成25年12月11日）

主な質疑

経済部関係

Q インフォメーションセンターについて、町で議論した中で、報告できるものはないか。

A 議論している最中なので、素案として示すものがない。3月の議会までには構想として委員会に示したい。

Q 来年度予算案に基本計画を策定するというところでどのようなものを盛り込むのか。また資料の中の場所の選定について2ヶ所以外になかったのか。

A 来年度予算は基本計画の策定業務と設計業務に関する2点を予算要求する予定。場所の選定は以前にも国道沿線と商圈人口を睨み、西部地域に絞った中で検討を進めたいと答えたが、それに基づき信号があるところを設定し判断した。

Q 着工はいつか。

A 平成27年度中を目標にしている。

Q 土地取得、建物の建設は町の費用か。

A 施設の内容によって交付金の活用ができないものもあるため、町費を使用することとなる。

Q 17線で基本構想に入っているとの

ことだが、国道の南側から入るのか。

A そのとおりである。進入路は札幌開発建設部と協議中。

建設水道部関係

Q パンケチュウベシナイ川の河川工事の600万について場所はどこか。

A 大成寺の前を予定している。

Q 水道料金が見込みより減額になった要因は。

A 昨年からの人口減と水道料金値上げによる節水効果もあると思われる。

Q 除雪の関係で見直しにあたって、町内会長と協議をしたのか。

A 26町内会からなる雪対策協議会の中で議論し決定している。

Q 排雪した雪は上当別の雪堆積場へ持っていくのか。下川の雪堆積場は一般の雪を受け入れるということで分離したのか。

A 上当別堆積場には町道分すべてを持っていく。下川は町民専用。当別太は太美方面の町道と西当別地区の町民の雪堆積場として考えている。

Q 消費税が上がったときの当別町の影響として、道路占用料の変更で町民に影響することはないのか。

A 1ヶ月単位の場合は変更がなく、1ヶ月未満については消費税の計算になるので、その部分が改定になる。

Q 水道、下水道について、消費税増税による当別町への全体の影響額は。

A 年間水道料金で1,180万円、下水使用料は530万円程度になる。

住民環境部関係

Q 人権擁護委員の推薦について、任期満了は3月31日だが、この時期にしなければならないのか。

A 議会で同意を得た後、法務省へ推薦するため。その後4月1日に法務大臣から任命される。

福祉部関係

Q 発達支援センターの移設について、更地かもしくは現状のまま購入するのか。また施設の規模は。

A 土地は、道の建物取り壊しを優先し、更地で購入したいが、道の予算確保が不透明な部分と町の建設スケジュールもあり、町での解体の方向で協議を進めている。施設は土地の1/3程度使用する予定。

付託案件

平成25年第6回定例会付託案件

- 西当別地区スウェーデン大通り改修、改良についての陳情
- 「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める陳情

以上2件については継続審議となりました。

総務文教常任委員会

質疑応答

平成25年第6回定例会関係（平成25年12月12日）

主な質疑

企画部関係

Q 外部評価が終わった後の本部会議の委員は誰か。

A 町長、副町長、全部長等で本部会議を構成している。

Q 最終評価で大きく変わることは想定しているのか。

A 大きく変わることも想定しながら評価している。

Q すべての事業の評価内容については情報公開しているのか。

A すべて町ホームページで公開している。

Q OSの更新で外部委託することだが、庁舎内すべてのパソコンが対象か。

A OS（ウィンドウズXP）のサポート切れに伴い、33台の機器を更新する。

教育委員会関係

Q 図書館の関係で政策評価はどのような評価だったか。

A 26年度に検討委員会を設置する予算や先進地を視察する予算について評価されている。

Q 弁華別小学校を中学校へ移管した後の学校の保存等は考えていないのか。

A 中学校への移設が決まれば、校舎の再利用検討委員会を立ち上げる考

えである。

Q 弁華別中学校は築何年か。

A 昭和54年建設で、耐震診断の結果、耐震性も充分にあるとのこと。

Q 図書館に関するタスクフォースが2回開催されているが、その内容は。

A 1回目は出席者の図書館の思いについての意見交換、2回目は勉強会。

Q タスクフォースは継続的に置く考えはあるのか。

A 26年度も同様に新規に組織を立ち上げ、継続していく考えである。

付託案件

平成25年第6回定例会付託案件

- 2014年度地方財政の確立に関する要請書
- 仮称当別町立図書館設置に関する陳情書
- 希望する教職員全員の再任用と、必要な道府県への交付税措置を国に求める意見書提出を求める陳情書
- 「教育費無償化」の前進を求める意見書の提出を求める陳情書

以上4件については継続審議となりました。

当別町議会改革推進協議会

当別町議会改革推進協議会では、議員定数と議員報酬について検討、協議を行っています。議員定数も議員報酬も住民の意見を聴く機会が必要との意見が上がりました。その他の意見は次のとおりです。

議員定数

- ・ 委員会構成などで大幅に減らすべきではなく、他の町村との兼ね合いもあり1～2名減が良い。
- ・ 財政状況を鑑みて、1～3名減が良い。
- ・ 人口減もあり、議会の果たす役目、議員に1人に与えられた役目として、減らすべきではない。
- ・ 市などの議員1人あたりの住民数なども参考にしなくてはどうか。

議員報酬

- ・ 議員報酬は下げるのではなく、現状維持とするべき。
- ・ 議員の資質や報酬に見合う活動することを前提に、現状維持とするべき。
- ・ 議会報告会でも24万円は多くない。逆に上げるべきという意見もあった。

議員定数については、6月議会までに結論を出すよう、今後も協議して行きます。

委員会道内視察研修報告

各常任委員会、および議会運営委員会が各研修テーマに基づき、他市町村の施策状況等を研修しました。今後の町行政に役立てていきます。

議会運営委員会(今金町、七飯町 10月21、22日)

- テーマ
- ・議会運営、改革について
 - ・議会基本条例について



挨拶をする議運委員長



今金町議会での研修



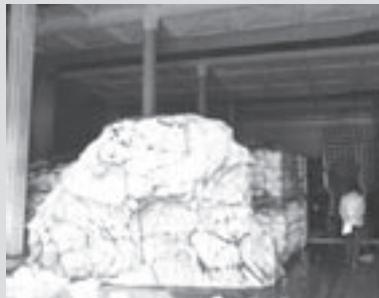
七飯町の議場内

産業厚生常任委員会(東川町、沼田町 10月28、29日)

- テーマ
- ・雪氷冷房冷蔵施設について
 - ・雪を活用した町づくりについて



東川町内にある雪氷冷房冷蔵施設



施設内に雪を入れて野菜を冷蔵



沼田式雪山センターを視察

総務文教常任委員会(置戸町、東川町 10月31、11月1日)

- テーマ
- ・生涯学習情報センター(図書館)について
 - ・移住定住施策について



置戸町生涯学習情報センターの館内(図書館)



置戸町の移動図書館やまびこ号



東川町での研修